

## 松谷化学工業「第23回芦原科学大賞」を受賞

－ テーマは「新規化学法による希少糖含有異性化糖の生産技術の開発」－  
希少糖生産技術研究所、香川大学、松谷化学工業が共同で受賞

でん粉加工と機能性食品素材の総合メーカー 松谷化学工業株式会社(本社:兵庫県伊丹市 代表取締役社長:松谷晴世以下、松谷)は、このたび、当社社員の高峰 啓が、公益財団法人かがわ産業支援財団が主催する「第23回芦原科学大賞」を受賞しました。受賞したテーマは「新規化学法による希少糖含有異性化糖の生産技術の開発」です。2月29日には高松国際ホテル(香川県)において同賞の贈呈式が行われました。

なお、「第23回芦原科学大賞」の受賞は、株式会社希少糖生産技術研究所 何森 健代表取締役、香川大学 希少糖研究センター徳田 雅明センター長との共同での受賞となります。



「芦原科学賞」は、香川県出身の故芦原義重氏(関西電力株式会社名誉会長)からの寄附金を基金として、「県内の中小企業者等の育成を支援するとともに、県内産業の技術の高度化および産業の振興に寄与する」ことを目的として、表彰するもので、平成5年度に創設されたものです。

### 「第23回芦原科学大賞」受賞者と研究内容等について:

(以下、かがわ産業支援財団の発表資料 [bit.ly/2152kCt](http://bit.ly/2152kCt) からの抜粋です)

テーマ: 新規化学法による希少糖含有異性化糖の生産技術の開発

概要: ぶどう糖果糖液糖からアルカリ異性化法により希少糖含有機能性異性化糖の生産技術を開発するとともに、開発商品の有効性の検証と安全性の確認をした。

#### 受賞者:

- － (株)希少糖生産技術研究所 代表取締役 何森 健(いずもり けん) 氏
- － 香川大学希少糖研究センター センター長 徳田 雅明(とくだ まさあき) 氏
- － 松谷化学工業(株)番の州工場 同社社員 高峰 啓(たかみね さとし) 氏

推薦者: (一社)希少糖普及協会 代表理事会長 近藤 浩二(こんどう こうじ) 氏

#### 研究内容と成果:

[研究の背景] 香川大学農学部では、全単糖類の生産設計図である「イズモリング」を完成させ、全ての単糖類の製造が可能になり、機能性を持った希少糖の早期の商品化が待たれていた。

[研究開発した技術概要と成果] ぶどう糖果糖液糖を、強塩基性イオン交換樹脂を使用することによって、より多くの希少糖を含有するシロップの製造技術を開発した。また、同シロップが抗肥満効果や糖尿病予防効果などの機能性を有することを確認した。安価なぶどう糖果糖液糖を原料にして、アルカリ異性化法により、ぶどう糖、果糖を 15%希少糖 に変えることによって、甘味料として用いながら生活習慣病の予防に役立つ機能性を持たせた希少糖含有シロップ「レアシュガースウィート」の商品開発に成功した。

[産業の振興]

- ・ 希少糖含有シロップ「レアシュガースウィート」は、平成 23 年度に発売開始以来、順調に販売を伸ばし、平成 27 年 8 月には累計 100 万本を超えた。
- ・ 現在、レアシュガースウィートは全国で 298 企業、689 商品(1,457 品目)に利用されている。

**希少糖含有シロップ「レアシュガースウィート」の販売実績:**

- ・ 香川大学ベンチャー企業として希少糖生産技術研究所やレアスウィートが設立され、県内に希少糖産業が形成された。
- ・ 松谷化学工業(株)番の州工場新設により 14 名(県内 11 名)、レアスウィートにおいても 5 名の雇用が創出された。
- ・ 今後、新たな希少糖の製品開発を含め、香川県から世界へ展開する計画であり、将来性が大いに期待できる。
- ・ 国際特許出願 1 件、各国移行出願(日本・米国・韓国・中国)

抜粋以上です。